

さかいまち 議会だより

No. 161

平成25年2月1日発行

編集発行・茨城県境町議会
広報編集委員会

〒306-0495 境町391-1
TEL. 0280-81-1316
FAX. 0280-87-5873

ホームページアドレス
<http://www.town.sakai.ibaraki.jp>



行政改革特別委員会による研修会（12月5日開催）

2013年は飛躍の年

議会議長 橋本正裕



皆さま、明けましておめでとうございます。

年頭にあたり境町議会を代表して謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆さまには、日頃から境町議会に対し、ご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、長期にわたる景気低迷に加え、東日本大震災からの復旧・復興の遅れや原発問題、緊張の増す国際情勢など様々な国難ともよべる課題に直面し、混迷の度がより深まった一年となりました。

一方で、ロンドンオリンピックやノーベル賞における日本人の活躍など、明るい話題もございました。

昨年12月に発表されました一年を象徴する漢字は「金（きん）」ということでしたが、まさに、こうした多くの方達の頑張りや勇気に励まされ、輝く希望の光を見出すことのできた一年でもありました。

また、昨年末に行われた衆議院議員選挙において、政権が変わるとともに新たな内閣が誕生いたしました。今年も、明るい話題に満ちた希望あふれる年になることを、心から願っております。

ところで、私も議会の活動を振り返りますと、定例会4回と臨時会3回を開会し、議案64件を議決いたしました。

このうち、「圏央道周辺開発調査特別委員会」では、圏央道の早期開通に向け、国や県に対して、建設促進および境町内へのパーキングエリア

の設置について要望活動を実施、その実現を強く求めました。

あわせて、企業誘致や人口減少に歯止めをかけるための政策として、境町のPRおよびPR資料の作成、定住優遇政策の実施など、町側に求めてまいりました。

また、「議会改革」の一環として開かれた議会づくりに向け、議長交際費の公開、議会報告会の開催など様々な改革を着実に推進してまいりました。

「行政改革特別委員会」では、法政大学より牧瀬稔先生にお越しいただき議会研修会を開催させていただきました。

二元代表制の一翼を担う、議会の果たす役割がますます大きくなるなか、本年も引き続き、町民の皆様の視点に立って、自ら改革を進め、議会機能のさらなる向上と活性化に努めてまいります。

本年の干支は、巳年でございます。巳年は、実を結ぶ年、転機の年ともいわれております。

これまでの困難や試練を成長の種に変え、力強い花を咲かせ、豊かな実を結ばせる、そんな転機の年となりますよう、町民の皆さまとともに希望を持って歩みを進め、誰もが安心して、暮らせるまちづくりに向け議員一丸となって取り組んでまいります。

どうか皆さまのより一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆さまの益々のご多幸ご健勝を心よりご祈念申しあげまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞ、よろしく願いいたします。